

環境保全推進

「メガソーラー群馬」竣工。
再生可能エネルギーでの貢献をさらに拡大。

ムラタとしては3例目となるメガソーラーが竣工し、発電を開始しました。2013年8月に東京電波株式会社がムラタグループの一員になったことを機に、関東方面における再生可能エネルギーの普及と電力の安定供給に貢献するため、東京電波群馬工場の敷地内に設置したものです。発電規模はグループ最大の約1.6MWで、ムラタグループ全体での太陽光発電設備の導入規模は約3.6MWになります。「メガソーラー群馬」では、一般家庭の540世帯分に相当する年間約184万kWhの電力が発電できます。施工中の2月には関東地方での記録的な豪雪に見舞われましたが、施工者みなさまの協力により、当初の計画通り竣工、発電開始にいたしました。今後も再生可能エネルギーの普及や省エネルギー、環境負荷低減に取り組み、地域の電力安定供給に貢献していきます。

ムラタでは、事業活動で排出される温室効果ガスの総量削減に向けて温暖化防止方針を掲げています。目標達成のため、温暖化防止特別委員会を中心にムラタグループ全体で活動を行っています。

株式会社村田製作所
東京電波株式会社群馬工場
メガソーラー群馬
企画・導入グループ



地球温暖化
防止

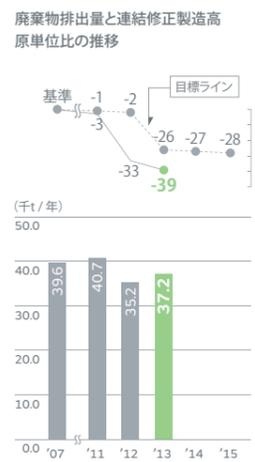
生産活動を揺るがす
廃棄物リスクをマネジメント。

ムラタでは生産活動にともない、さまざまな廃棄物が発生しています。発生した廃棄物は、ムラタで適正に保管し、委託先で処理しています。仮に何らかの理由で委託先での受入・処理が不能となり、廃棄物が蓄積する状態が継続して保管限度に達した場合、私たちは、やむなく生産活動を停止しなければなりません。ムラタは、これを「廃棄物リスク」としてとらえ、その低減に努めています。委託先に赴いて処理状況を確認だけでなく、他の処理ルートを確認するなど、生産活動への影響レベルに応じたリスクマネジメントを展開しています。

ムラタでは、2003年度にゼロエミッション[®]を国内グループで達成しました。現在は、海外でのゼロエミッションと、廃棄物発生量そのものの削減に取り組んでいます。より安定確実に廃棄物を処理するため、廃棄物管理体制の強化を目指します。

※ゼロエミッションとは、直接および中間処理も含めた埋立廃棄物をゼロにし、リサイクル率100%にすることで、ムラタでは定義しています。(浄化槽余剰汚泥など自らの取り組みだけでは対応できない廃棄物は除外しています。)

写真左より
株式会社鯖江村田製作所 事務課
藪内 美智子
株式会社金津村田製作所 事務課
宮前 裕子
株式会社村田製作所 環境部 環境推進課
串岡 航



廃棄物管理



環境社会
貢献活動



環境
マネジメント

植物、虫、鳥とふれあう。
地域に開かれた「感動」のある工場づくり。

福井村田製作所では、地元にゆかりのある樹木や花を植えたり、地元で採れる石や砂利などの造園材料を用いて、地域に根ざした緑地づくりに取り組んでいます。また、70品種150株が咲き誇るバラ園、蝶や小鳥が訪れるビオトープ、熱帯植物を育てる温室や高山植物を育てる冷室など、多彩な緑化にも取り組んでいます。事業所見学会などのイベントでは、地域のみなさまに緑地を公開し、四季折々の木々や花を楽しんでいただいています。また、地元の小学生を招待し、緑地に生息する生き物や花・樹木にふれながら、自然の大切さを体感してもらい、環境学習にも役立てています。豊かな自然と、先端テクノロジーの工場が調和し、共存している、これもムラタの社会貢献の、ひとつの姿です。

「そこにムラタがあることがその地域の誇りでありたい」

写真左より
株式会社福井村田製作所 管理部 環境課
齋藤 茂樹
岩尾 義人

地域、社会に密着した事業経営を実現するため、小中学生向け環境学習の実施やムラタの森と題した里山保全活動、事業所緑化活動などを継続的に実施しています。

国境を越えて協力体制を強化し、
環境活動のレベルアップを推進。

ムラタグループASEAN地域の各国の環境担当者が、タイのMurata Electronics (Thailand), Ltd.に集まり、環境活動についてのミーティングを開催しました。実際に顔を合わせてじっくり話し合うことで、課題の発見・解決につながる事案も多くあり、あらためて理解を深めることができました。これが各事業所担当者の絆を深めるきっかけとなり、その後もWebミーティングなどで情報交換をしています。ムラタグループでは海外生産比率が高まり、これまで以上に海外事業所の影響度が大きくなっています。本社と事業所だけでなく、事業所間のコミュニケーションもさらに活発にし、協力体制を強化して、環境活動のレベルアップと効率化を進めていきます。

ムラタでは、国内全事業所および海外全生産拠点を対象にグローバルで一貫した環境経営の枠組みを構築しています。環境経営にかかわる情報を共有し、効率的で実効性の高い環境活動の推進とガバナンスの強化を目指します。

写真左より
Murata Electronics (Thailand), Ltd.
Administration Dept. Environmental Control Sec.
Supathat Thippanya

Murata Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd.
Administration Dept.
Tham Yoke Wan

Murata Electronics Singapore (Pte.) Ltd.
Quality & EHS System Dept.
Anand Ariyaratnam